

お願い・ご報告

- 10月上・中旬のスケジュールをご確認ください。
 - 2日(月)～5日(木) 3限授業 昼食あり(12時50分下校)
 - 6日(金) 授業終了 前期終業式・暗唱聖句大会(3限) 昼食あり 12時50分下校
 - 7日(土)～10日(火) 秋休み
 - 11日(水) 後期始業式(1限) 2限～ 通常授業・昼食開始
 - 13日(金) スポーツ大会 全校16時下校
- ※年間スケジュールでは21日(土)保護者会でしたが、11月18日(土)午前に変更となります。予定変更の程、よろしくお祈りします。
- 暑さが続いています。各自水筒を用意してください。特に体育のある日は忘れないようにしてください。中身は、水・お茶・スポーツドリンクです。
- 夏休み中のスクーリング(高3)のためにお祈りくださりありがとうございました。また、本郷台キリスト教会の東北宣教旅行(中高生)、ヒーローアドベンチャーキャンプ(小学生)、ユースキャンプ(中高生)の参加、ご協力に感謝します。
- 矢島幼稚園夏祭りの出店にご協力くださりありがとうございました。生徒が担当したゲームコーナー、保護者・スタッフが担当したトップギコーナーの収益は、合計100,546円でした。収益は、冬のリトリート等生徒活動諸経費の補助として用いさせていただきます。
- この度、寄付により、クリスタルチャペル2階にエアコンを設置することができました。感謝です。
- 9日(土)10時～12時、ダイヤモンドチャペルにて、岩上真歩子氏による「傾聴」・聞き方セミナーを行います。参加費2,000円です。親子関係にもとても役立つ学びで、途中回からの参加もできます。(問い合わせ先:鈴木桜子)
- 日本郵便株式会社による年賀寄附金配当分事業の助成を受けて、発達支援団体 daremoga による教員スタッフ・保護者向けセミナーを7月22日、教員スタッフ向け研修会を7月28日に、また、三上吉洋氏による教員スタッフ向け研修を8月23日に実施しました。
- 現在、のあISは、学校法人化に向けて準備しています。後日別紙にて、学校法人化を目指す経緯と今後の見通しについて、お知らせいたします。学校法人を取得するには、多くの課題がありますが、今後のスクールの働きがより良くなるために、学校法人が取得できるよう、どうぞお祈りください。

今月のみことば(暗唱聖句)

「永遠のいのちとは、唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知ることです。」ヨハネ17:3

「And this is life eternal, that they should know thee the only true God, and him whom thou didst send, even Jesus Christ.」 John 17:3

英語でも覚えましょう。是非ご家庭でもお子さまを励ましてあげてください。

祈禱課題

1. 夏休み明け、子供達の生活リズムが整えられるように。
2. スタッフ一人ひとりが主からの知恵と愛をいただき、身体も支えられて喜びをもって指導にあたることができるように。
3. 生徒やそのご家族すべてに愛溢れる主の祝福が満ちるように。
4. 主の導きの中で必要な準備が一つひとつ整えられて、学校法人を取得することができるように。



のあインターナショナルスクール スクール通信 9月号

2023.Sep. 1
VOI.194

〒247-0024 横浜市栄区野七里一丁目 37-10
TEL:045-891-9982 FAX:045-895-3761

「心を一つにして喜び、讃美する人生へ」

小学部1・2年担任 荒木かおり

長い夏休み、皆さんはどのように過ごされましたか。日常に縛られない時間の中で、やりたかったことに取り組み、行きたかった所へ行き、見たかったもの、会いたかった人との出会いの中で、どれだけ特別な時間を過ごされたことでしょうか。お子さんたちの成長の証を楽しみにして9月を迎えています。

さて7月から夏休みにかけてスクール生も先生たちも、大変に充実した夏を過ごしました。7月、夏休み前の短い期間でしたが、スクールリトリート、国立科学博物館見学、こども宇宙科学館見学、川遊び、などの行事が続きました。夏休み中も、矢島幼稚園の夏祭り、上郷地区夏祭りの設営ボランティア、本郷台教会主催の東北宣教旅行、ヒーローアドベンチャーキャンプ、ユースキャンプ、保護者研修会、スタッフ研修会。そして夏休みの終わりには高校3年生のスクーリングとそれに続く修学旅行。コロナ明けを実感する活動的な夏となりました。それぞれの行事を通して、一人ひとりが生き生きと輝いている姿を見せて頂いたことを心から感謝し、少しでも多く保護者の方と共有したいと願いますが、ここではスクールリトリートの様子をお伝えすることで分かち合わせて頂きたいと思います。

7月12・13日の2日間、小学1～4年生はスクール、小学5年生～ホープ生はダイヤモンドチャペルで、それぞれにリトリートを行いました。小学4年生までのリトリートのテーマは「あなたがたは世の光です(マタイ5章14節)」。「まことの光」であるイエスさまを私たちの暗闇に、また、私たちの人生にお迎えすることによって、私たちの罪が照らされ、光の子どものように生きること、また世の光として、周りの人に神さまの光を輝かせる存在となっていくことを学びました。テーマに合わせてジェルキャンドルを作り、ハンカチ落としやスイカ割り、水遊びなどのレクも全身全霊で楽しんで、思い出深い2日間を過ごしました。

小学5年生以上のリトリートは、ダイヤモンドチャペルで宿泊を伴う2日間のプログラムでした。ヨハネの福音書15章16節のみことばをテーマにメッセージを聴きました。神さまの目から見たわたしたちの姿は「高価で尊い愛すべき存在」なのに、その真実を疑わせようとする悪の力によって、私たちは自分自身のことを「勘違い」しやすいこと。しかし、神さまは私たちを信頼して、それぞれの人生に使命を与え、一人ひとりに相応しい助けと導きを与えてくださる方であり、神さまの約束は必ず実現することを学びました。他の人と自分を比べて、自分には価値がない、才能がない、生きている意味がないと勘違いしやすい不安定な思春期を過ごす生徒たちの中には、そのような自分の中にある不安を手離し、神さまの確かな愛の中で生きたいと決心する者がありました。また、このリトリートでは、讃美のたびに皆の心が熱く燃やされ、生徒も先生たちも肩を組み、一つの輪になって、喜びの歌が捧げられたことも、とても印象的でした。この2日間を仲間同士が心を一つにして共に過ごす中で、生徒たちは神さまと自分自身にじっくりと向き合う時間を過ごしました。

リトリートだけでなく、この夏、イベントや出会いを通して、生徒の皆さんは自分を知り、神さまの目から見た自分や人生の意味を考えたことと思います。今はまだ、うまく言葉に言い表せなくても、それら一つひとつの経験が人生の糧として、生徒たちの心に積み上げられ、彼ら自身の人生の堅固な土台となっていくようにと祈り願っています。

“詩と賛美と霊の歌をもって互いに語り合い、主に向かって心から賛美し、歌いなさい”

エペソ人への手紙5章19節

9月のカレンダー

日	月	火	水
3日 N先生誕生日	4日 通常授業開始	5日	6日 合同礼拝（1限）
10日	11日 ←	12日 地震避難訓練（2限） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">前期期末テスト週間（中高等部）</div>	13日 中高H礼拝（1限） 特別授業（デンマーク体操）
17日 Eさん誕生日	18日 敬老の日	19日	20日 合同礼拝（1限）
24日 S先生誕生日	25日 ←	26日 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">4限授業（昼食あり）下校 13時50分</div>	27日 学部別礼拝（1限） 特別授業（クラシックコンサート「100万人のクラシックライブ」）

- ・ 1日（金）から授業・昼食が始まります。1限はHR、2限～4限は通常授業です。昼食・清掃・帰りの会を行い、13時50分下校となります。4日（月）から、通常授業です。
- ・ 8日（金）、地震・火災などの非常事態において、スクールスタッフが保護者と連絡を取る経路（電話・メール等）を一斉確認する、緊急連絡訓練を行います。保護者の皆さまには、ご協力をお願いします。詳細につきましては、後日、お知らせいたします。また、12日（火）2限に、地震避難訓練を行います。
- ・ 11日（月）～15日（金）は、前期期末テスト週間（中高等部）です。生徒の皆さんは学習した内容をもう一度確認し、テストに臨んでください。ご家庭におかれましては、励ましをお願いします。
- ・ 13日（水）午前中、特別授業としてデンマーク体操を学びます。講師は、I氏です。ダイヤモンドチャペルに移動して行います。
- ・ 15日（金）午後、ダイヤモンドチャペルにて、ケルトコンサートを行います。下校は、15時30分ダイヤモンドチャペルです。
- ・ 25日（月）～28日（木）は、前期終業に向けて午前（4限）授業となり、下校は13時50分となります。
- ・ 27日（水）3、4限（4限授業を2限に実施）、特別授業としてクラシックコンサート「100万人のクラシックライブ」（子どもたちに音楽を届けようプロジェクト）を行います。
- ・ 29日（金）は、3限授業で昼食ありです。12時50分下校です。
- ・ 保護者・スタッフ向けバイブルタイムを毎週木曜日に行っています。子ども達が日々恵みを受けている聖書の言葉をご一緒に味わっていきましょう。初めての方も大歓迎です。7日（木）、14日（木）、21日（木）、28日（木）の13時15分～です。問い合わせは鈴木まで。

木	金	土
	1日 授業・昼食開始 (1限 HR 2~4限 通常授業 13時50分下校) 広島修学旅行 (8/30~中高H希望者)	2日
7日 保護者、スタッフ向けハイブルタイム	8日 委員会活動(6限) 緊急連絡訓練	9日 Mさん誕生日
14日 保護者、スタッフ向けハイブルタイム	15日 特別授業 (ケルトコンサート) 15時30分 ダイヤモンドチャペル下校・解散 →	16日
21日 保護者、スタッフ向けハイブルタイム	22日 クラブ活動	23日 秋分の日
28日 保護者、スタッフ向けハイブルタイム	29日 3限授業 12時50分下校 A先生誕生日	30日



子育て note

「私たちは親ガチャでしょうか」

インターネットで見出した記事ですが、ある結婚した男性が子供は持たない、育てないという決心をしたそうです。親ガチャという言葉があり、確かに、子供にとっては、自分が生まれた家庭、つまり自分がどういう親の下に生まれたのかで、その人生が決まってしまう。だから、自分には子供を育てる自信は全くないので、子供は産まないことにしましたと言うのです。確かに、ガチャで景品を求めるとき、当たりもあれば、はずれもあります。果たして、私たちの人生は当たりか、はずれで決まってしまうのでしょうか。人生を生きるということは、そんな単純なことではないですね。

親を考える視点、子供を考える視点において、私たちには、全く違った視点を与えられています。それは、天の父なる神様が、私たちに子を受け、また親を与えてくださるという視点です。そして親にしる、子供達にしる、それは神様からの授かりものですから、私たちは、私たち自身の造り主と話し合いながら、相談しながら、アドバイスを受けながら進めていくとよいのです。主イエスが語られた言葉「求めなさい。そうすれば与えられます。」という御言葉は真実です。私たちが、与え主である神への尊敬と感謝の念をもって、神が与えてくださる関係を受け取るとき、すべての関係はきよめられます。多少の困難や問題があっても、乗り越える力と知恵が与えられます。私たちにとって大切なことは、そのような授かり物としての親、また子供との関係を通して、私たちが与え主である神自身との関係において豊かになっていくことです。人生を共に歩み、応援し合い、支え合い、付き合っていく中から、さらに、その関係が豊かにされ、深められていくのです。人生には、私たちが予想も想像もできないような、ハプニングや大逆転もたくさんあるものです。自分に生を与えてくださった方に信頼し、期待して、与えられた関係を大切にしながら、自分の造り主ある方の前に、へりくだって歩んでいきましょう。そこには感動が待っています。

校長 月井博

